

令和元年（第42回）隅田川花火大会実施計画概要

1 趣 旨

伝統の両国川開き花火大会を継承する行事として、広く庶民に親しまれている隅田川花火大会を引続き開催し、都区民に潤いと憩いの場を提供しようとするものである。

2 日 時

令和元年7月27日（土） 午後7時から午後8時30分

（第一会場の打上開始：午後7時 第二会場の打上開始：午後7時30分）

荒天等のため実施できない場合は翌28日（日）に延期し、両日とも実施できない場合は中止とする。

なお、実施の可否の判断は、原則として当日の午前8時に行う。

3 花火打上

会 場	場 所	玉 数	打上業者
第一会場	桜橋下流～言問橋上流	約 9,350 発	(株)丸玉屋小勝煙火店
第二会場	駒形橋下流～厩橋上流	約 10,650 発	(株)ホソヤエンタープライズ
合 計		約 20,000 発	

第一会場の玉数には、コンクール玉200発を含む

4 花火コンクール

(1) 実施会場 第一会場

(2) 参加業者

両国花火ゆかりの業者及び国内の代表的な花火大会において優秀な成績をおさめた業者10社

(3) 細 目

「隅田川花火大会花火コンクール実施要領」及び「隅田川花火大会花火コンクール審査要領」のとおり

5 市民協賛

会 場	申込可能 口数	協賛金額 1口あたり	招待人数 1口あたり	総募集口数
ア 墨田区側両国親水テラス	4口まで	6,000円	1名	1,850口程度
イ 台東リバーサイドスポーツ センター野球場	1口のみ	10,000円	5名	1,550口程度
ウ 台東リバーサイドスポーツ センター少年野球場	1口のみ	10,000円	5名	500口程度
エ 台東リバーサイドスポーツ センター野球場(団体席)	1口のみ	50,000円	22名	100口程度

詳細は、「隅田川花火大会市民協賛実施概要」のとおり

6 大会本部等

大会本部、第一会場本部、第二会場本部、水上本部、地区本部、警備本部、警戒本部及び救護所を適切な場所に設ける。

7 観客数及び自主警備体制

第一会場、第二会場を通じ、観客数の想定は95万人とする。

車両通行禁止区域及び立入禁止区域については、自主警備委員を配置し、その警備にあたる。なお、自主警備委員には、地元町会、ボーイスカウト及び都・区職員等を充てる。

8 主 催

隅田川花火大会実行委員会 会長 岡本 良二

9 後援・協賛・協力

読売新聞東京本社、株式会社テレビ東京、三井不動産株式会社、アサヒグループホールディングス株式会社、他

10 隅田川花火大会実行委員会事務局

〒110-8615

東京都台東区東上野四丁目5番6号 台東区役所観光課内

電話番号 03-5246-1111(代表)

公式ホームページ <https://www.sumidagawa-hanabi.com>

公式Twitter @sumida_river_fw